

品番 YYY16100ZLE1 YYY16110ZLE1 YYY16120ZLE1 YYY16130ZLE1

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡してください。

安全に関するご注意



警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実にを行う。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 器具の改造はしない。落下・感電・火災の原因となります。
- 施工時には必ず専用地中埋込ボックス：YYY90120（別売）を使用する。使用しないと器具施工できません。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用する。
指定外の電源電圧・周波数で使用すると、感電・火災・故障の原因となります。
- 以下の場所では使用しない。絶縁不良による感電・火災の原因となります。
・海岸隣接地帯 ・温水プール等の湿気の多い場所 ・くぼ地等の水のたまる場所 ・振動や衝撃の多い場所
・雨水や雪解け水等で冠水の恐れのある場所 ・腐食性ガスが発生する場所 ・肥料や農薬、薬品等を使用する場所
・草や木等で器具がおおわれるような場所
- 単線とより線の直接接続（ねじり接続等）はしない。必ず工具で圧着すること。火災の原因となります。
- 必ず、付属の低圧電線防湿用バックレジン（スリーエムジャパン社製スコッチキャスト）を使用し、各取扱説明書を十分参照の上、施工作業を行う。不備があると防水及び絶縁不良による不点・感電・火災の原因となります。
- 必ず排水処理工事を行う。浸水による不点・感電・火災の原因となります。



注意

- この器具は一般屋外用（防雨型）器具です。
指定外の場所で使用すると落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度 -5℃～35℃で使用してください。
指定外の周囲温度で使用すると、火災の原因となります。
- 電源線工事は「内線規程 2400節 地中電線路」または「JIS C3653 電力用ケーブルの地中埋設の施工方法」にしたがう。
電源線工事に不備があると、感電や故障の原因となります。
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用してください。
不備があるとけがのおそれがあります。

■ 定 格

品 番	定格電圧	周波数	定格消費電力	入力電流
YYY16100ZLE1	AC100V	50/60Hz 共用	7.0W	0.11A
YYY16110ZLE1 YYY16120ZLE1 YYY16130ZLE1			10.4W	0.17A


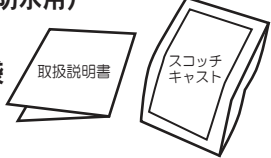
各部のなまえと取付方法

⚠ 警告

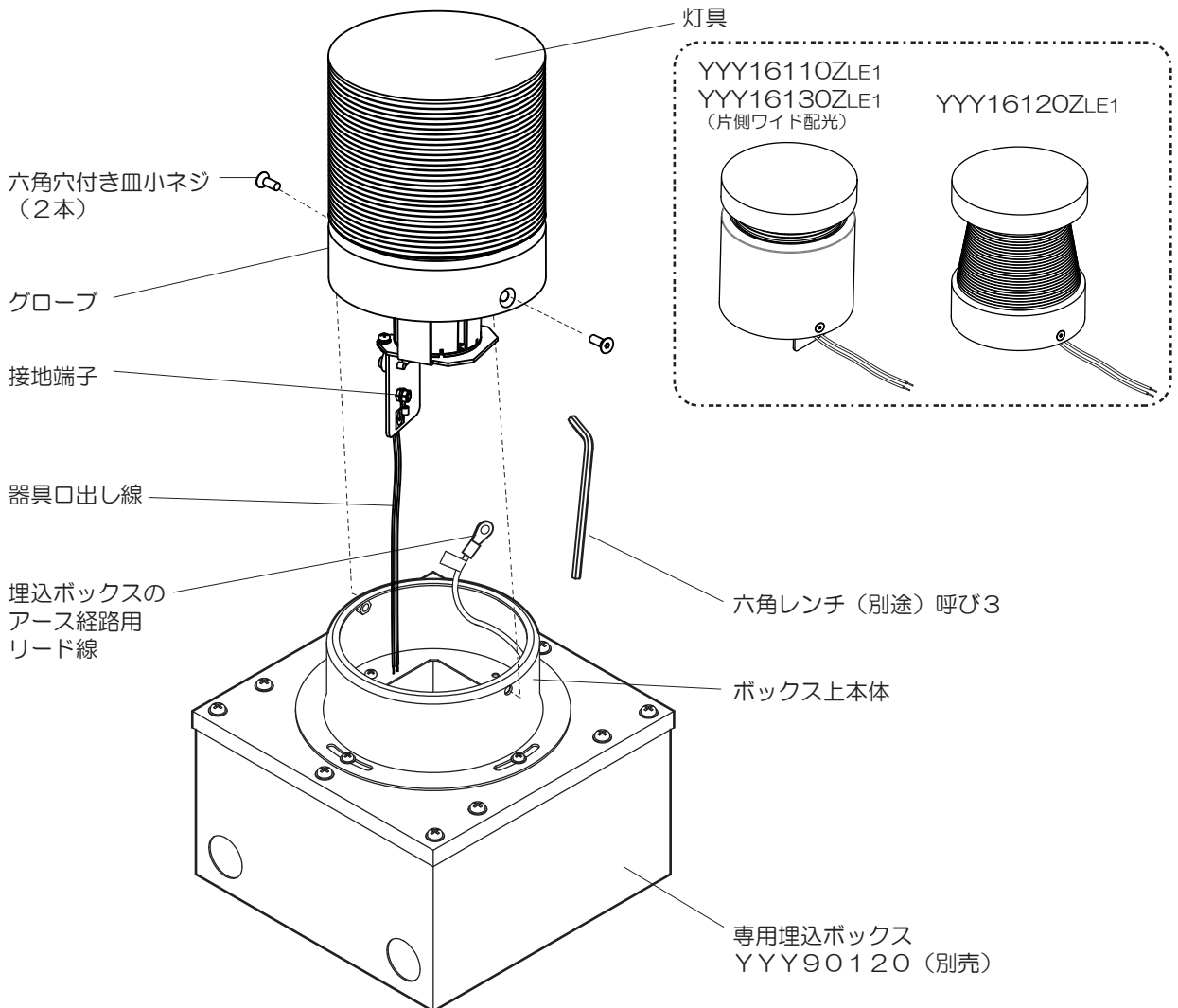
施工は、施工説明書にしたがい確実に行う。
 施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

<必ず確認してください>

この器具には付属品があります。必ず開梱時に下表の付属品が入っていることを確認してください。

六角穴付き皿小ネジ	器具取付用×2本	
閉端接続子	電源線用×2個 電線抱合範囲：2.5～6.0mm ²	
低圧電線防湿用 パッケレジン (スリーエムジャパン社製) および取扱説明書	・スコッチキャスト™ WS-0 (結線部防水用) <内容物> スコッチキャスト™レジンNo.4 / 1袋 スペーサーネット / 1袋 サンドクロス / 1枚	

※YYY16100ZLE1の例で説明しています。



1 取付前の確認

- 器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。
- 専用埋込ボックスYYY90120 (別売) を設置する際は必ず排水処理を行う。
不備がありますと、冠水による不点・感電・火災の原因となります。

各部のなまえと取付方法（続き）

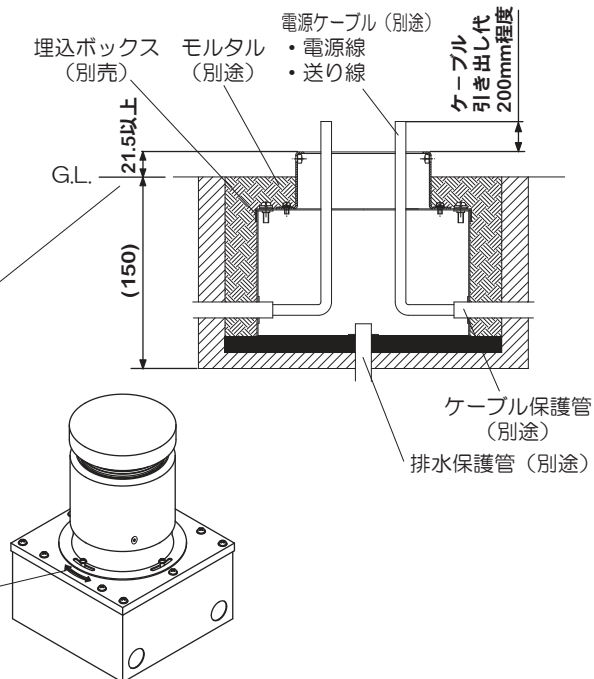
2 埋込ボックスを設置する

- 必ず専用埋込ボックス YYY90120（別売）を使用する。
- 電源線工事は JIS C3653 電力用ケーブルの地中埋設の施工方法（屋外配線）にしたがう。
- 必ず排水処理管工事を行う。
（詳細は専用埋込ボックス YYY90120（別売）の取扱説明書を参照してください。）
不備があると、冠水による不点・感電・火災の原因となります。

埋込ボックスが地表から21.5mm以上出るように、ボックス設置面を高さ調整し、水平・平滑に仕上げる。
地表からの出代が少ないと、器具を取り付ける事が出来なくなります。

※YYY16130ZLE1を取り付けする場合、器具に方向性がある為、ボックス上本体で調整してください。

調整する



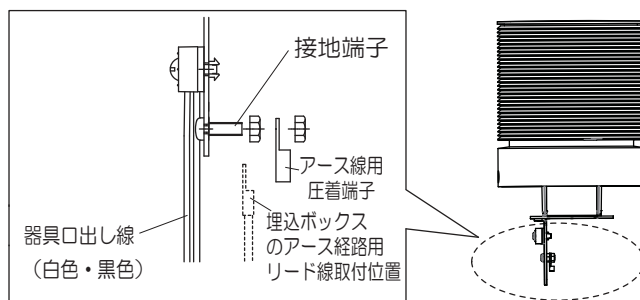
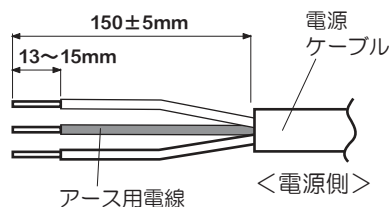
3 電源ケーブル・器具口出し線・アース線を接続する

- 2で埋込ボックス内に引込んだ電源ケーブルの先端処理をする。
（右下図参照）
- 埋込ボックスのアース経路用リード線と電源ケーブルのアース用電線を接地端子に接続し、D種（第3種）接地工事を行う。（2ページ参照）
- 口出し線の接続は、電気設備技術基準の省令第7条、および同解釈第12条にしたがうこと。
- 口出し線の線種：架橋ポリエチレン絶縁電線
電源線の線径：0.75mm²
- 口出し線の末端を適切な長さに線処理した後で、埋込ボックス内に引込んだ電源ケーブルを付属の閉端接続子で確実に接続する。
- 別紙同梱している「スコッチキャスト™低圧電線防湿用パッキンWS-O 取扱説明書」を十分に参照した上で、先に接続した結線部（2カ所）を付属の低圧電線防湿用パッキン（スリーエムジャパン社製）で確実に防水処理を施す。

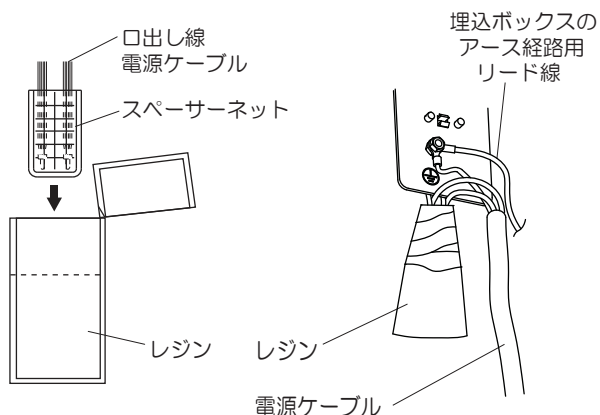
低圧電線防湿用パッキンは約2時間程度で硬化します。硬化時にレジンが高温になります。やけどなどしないようご注意ください。



警告 接続・保護が不完全な場合
感電・火災の原因となります。



< 器具側 >



4 器具を埋込ボックスに取り付ける

- 3で処理した口出し線・アース経路用リード線・電源ケーブルを埋込ボックス内に収納する。
- 六角穴付き皿小ネジ（2本）で器具を埋込ボックスに取り付ける。（推奨締付トルク 2.1N・m）
器具を取り付ける際は先に収納した口出し線・アース経路用リード線・電源ケーブルを器具で挟まないよう、特に注意する。（2ページ参照）

不備がありますと、浸水及び絶縁不良による不点・感電・火災の原因となります。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのまま使用すると感電・火災の原因となります。
- グローブは樹脂製ですので衝撃が加わると破損するおそれがあります。ご注意ください。
- かけやひび割れの発生しているグローブは使用しない。絶縁不良・落下の原因となります。

注意

- 照明器具には寿命があります。設置して10年^(※1)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
※1：使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
 - ・LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
 - ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
 - ・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
 - ・3年に1回は工事店などの専門家による点検をお受けください。(チェックシート番号：CLX2021JA) 点検せずに長期間使い続けるとまれに感電・火災などに至る場合があります。
- お手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
- 除草剤や肥料がかからないようにしてください。万が一、器具に除草剤や肥料がかかってしまった場合、水で洗い流してください。除草剤や肥料により器具が腐食し、浸水による感電・不点の原因となります。
- 草刈機で器具にキズをつけないでください。
- 積雪時は、器具を取り外すか雪に埋もれないように除雪してください。器具破損等による感電の原因となります。

■LED照明器具の光源寿命^(※2)は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)

※2：光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

使用上のご注意

- LEDには光のバラツキがあるため同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

保証について

- 保証について
この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください
- 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れについて

- 器具の清掃について
水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
グローブにはUVカット処理を施し紫外線による変退色を低減させておりますが、多少の変色は予めご了承ください。
また著しい変退色の場合は、補修部品にて交換をおすすめします。

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441(フリーダイヤル)【受付時間】月～土/9:00～18:00(祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460(FAX) (Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays))